

華氏日用新方

下

F³
カ-44

499.2

K2

3

No 780



富士川文庫

3335



華氏日用新方卷之三

複襍方劑

森鼻宗次 抄譯

第二百十四方 鐵規尼涅及斯篤里規尼亞舍利別

Syraps of sione, quinine and steychnia.

硫酸鐵 五勺 磷酸曹達 六勺

硫酸規尼涅 二百九十 稀硫酸 適宜

安母尼亞水 適宜 斯篤里規尼亞 六勺

稀磷酸 十四 白糖 十四

右先ッ硫酸鐵ヲ沸湯一勺中ニ溶シ而ノ亦々

華氏日用新方 卷之三

磷酸曹達ヲ沸湯ニ弓中ニ溶解スヘシ此ニ溶
 液ヲ混和シ沈澱セル磷酸鉄ヲ洗ヒ無味トナ
 ルニ至ル稀硫酸適宜ヲ以テ水ニ弓中ニ硫酸
 規尼涅ヲ溶解シ安母尼亞水ヲ加ヘテ規尼涅
 ヲ沈澱セシメ注意ノコレヲ洗フベシ初メ製
 セル磷酸鉄及ヒ斯ク製セル規尼涅及ヒ斯篤
 里規尼亞ヲ稀磷酸中ニ溶解ス爾後糖ヲ加ヘ
 悉ク溶解セシメ熱ヲ用ヒスノ混和スヘシ
 服量 毎服一茶匙日ニ三次貧血、萎黃病、白血
 球病等ニ於テ用ユアイッキン氏此方ヲ稱譽セ

第二百十五方

格魯々顛

Chlorodyne

格魯々福爾謨 半汚

硫酸亞的兒 m九十

薄荷油 八滴

印度大麻脂 六分

蕃椒 二分

右混和時々振蕩シ一二日間放置スヘシ而シテ

又塩酸莫爾比涅 十六分ヲ熱ヲ借テ水ニ汚中ニ

溶解シ冷ユルヲ俟テコレニシール氏青水素

酸 乃チ稀青水素 過塩酸 一汚 單舍利別 或ハ糖

ヲ加フヘシ 斯ル後劑ヲ前劑ニ混シ水ヲ加ヘ

テ全量四汚ヲ成スニ至ル

服量 三十m

強力ノ麻醉劑ナリ

第二百十六方 汎滿氏梅毒變質劑

Dr Hammond's alterative for syphilis.

沃化剥答叟母 一ろ 重塩化汞 水十二

右混和 每服一茶匙 日ニ三次

梅毒性皮疹等ニ用ユ

第二百十七方 鐵聖格尼涅舍利別

Cinchonated syrup of iron.

燐酸鋳 一ろ 水半 溶解スヘシ

硫酸聖格尼涅 一ろ 稀硫酸 滴二十 水半

溶解スヘシ

右二劑ヲ混シ而ノ後チ橙皮舍利別適宜ヲ加

ヘ四汚ノ量ヲ得ヘシ

服量 一後食匙 強壯劑トシ用ユ

第二百十八方 砒毒消滅劑 *Antidote for arsenic.*

三重硫酸鉄液 安母尼亞水 各四 水一巴

右混和シコレヲ綿製小囊中ニ灌キ濾過洗滌

シ爾後水半巴ヲ以テ沈澱物ヲ稀釋ス

用法 五分時毎ニ一食匙ヲ與フ

第二百十九方 復方大黃丸

Compound rhubarb pills.

大黃根末 二十 蘆薈 十八 沒藥 十二

薄荷油 二 水適宜

右能ク混和シ分ツテ十二丸トス

服量 每服二丸或ハ四丸日ニ二次

主治 胃衰弱ヲ兼ヌハ便秘ニ於テ強壯性下

藥トシ能ク効ヲ奏ス

第二百二十方 復方下泄丸

Compound cathartic pills.

復方格魯僅篤越吉斯 十六 藥刺巴越吉斯 末

緩塩化汞 乃チ加魯茂 藤黄 二 水適宜

右混和シ十二丸ニ分ツヘシ

服量 壯年ノ人ニ於テハ三丸ヲ以テ中量ト

ス緩下ヲ得ルニハ一丸ヲ以テ足レリトス稍

大量ヲ投スレハ腸ヲ甚シク侵激シ胆汁性下

利ヲ護ス

至急ニ下泄ノ効ヲ營マント欲スルノ症ニ於

テ多ク此劑ヲ用ユ胆汁熱初期、肝炎、黄疸、其他

門脉充血ニ由テ發セル營養管諸患及全身健

康錯亦等ニ於テ殊ニ稱用ス

第二百二十一方 枸橼酸麻屈涅失亞沸騰液

Effervescing solution of citrate of magnesia.

炭酸麻屈涅失亞 五ヲ
枸橼酸 七ヲ

枸橼舍利別 水適宜

右枸橼酸ヲ水四汚中ニ溶シ預メ水三汚ヲ以

テ煉和セル炭酸麻屈涅失亞四ヲ加ヘ反應

止ムニ及テ十二汚ヲ容ルヘキ強剛ノ硝子壘

中ニフレヲ濾過スヘシ 此壘ハ先ツ枸橼舍利別ヲ内ルヘシ餘

殘入炭酸麻屈涅失亞ヲ再ヒ水二汚ト研和シ

壘中ニ投シ急ニ栓ヲ以テ壘口ヲ塞キ糸ヲ纏

ヒ栓ノ脱出ヲ防クヘシ

服量半杯乃至一壘諸下劑中最モ服シ易キ品

ナリ

第二百二十二方 福布氏混劑 *Dr. Fowler's mixture.*

羯布羅水 四汚
硝酸 三十
阿片丁幾 二十

右混和シ二三時毎ニ一食匙ヲ服ス

下利、虚性痢疾等ニ効アリ

第二百二十三方 規尼涅及塩化鐵

Quinine and chloride of iron.

硫酸規尼涅 一刃 塩化鉄丁幾二刃

右溶解ス

服量十五滴他液ニ溶シ用ユ

主治 實布の里亞、陰性羅斯等ニ効アリ

第二百二十四方規尼涅救児方

Quinine for children

硫酸規尼涅 半ヲ 亞刺比亞護謨末 半ヲ

姜舍利別 四汚

右混和ス

服量一茶匙 規尼涅 一 間歇熱等ニ於テ臨時服

用或ハ尚ハ少量ヲ用ユルコトアリ

第二百二十五方 解熱沸騰散

Effervescing fever powder

枸橼酸 五ヲ 分ツテ十二トシ 各、白紙ニ包ムヘ

シ

重炭酸曹達 六ヲ 分ツテ十二トシ 各、青紙ニ包

ムヘシ

コレヲ用ユルニ臨ンテ杯中ニ於テ四食匙ノ

冷水ニ酸一包ヲ溶解シ攪拌ノ他ノ一包重炭酸曹

達ヲ加フヘシ 二時或ハ三時毎ニ各一包ヲ用

ユレハ炎性熱弛張熱等ニ於ニ能ク効ヲ奏ス
ヘシ

第二百二十六方

托布兒氏散代用液

Squill substitute for Dover's powder.

吐根酒 三六

阿片丁幾 三十三

硝酸亞的兒精 乃十廿硝
石精一汚

右混和シ臨卧ニ水ヲ以テ服スヘシ

主治 流行性加荅兒等

第二百二十七方

曹達散

Soda powder.

重碳酸曹達 三二十
氏

酒石酸 二二十
氏

右兩品ヲ取り各水四食匙中ニ溶解シ而ノ後

チ此ニ溶液ヲ混合シ沸騰スル間飲用スヘシ

好ニ應メ姜舍利別ヲ加フルモ亦佳ナリ

第二百二十八方

斯鳩達謨兒氏痛風混劑

Soudanore's gout mixture.

硫酸麻屈涅失亜 一三

麻屈涅失亜 二三

格爾失鳩謨根酒 一三

薄荷水 十汚

右混和スヘシ

服量 每時一食匙ヲ服シ効ヲ看ルニ至ル

第二百二十九方

黑色洗滌劑

Black wash.

緩塩化汞 一匁 加爾基水 四匁

右混和シ糸絛上ニ貼ス是レ世入用ユル所ノ
下疳洗滌藥ナリ

第二百三十方 黄色洗滌劑 *Yellow wash.*

腐蝕性塩化汞 万チ升汞 十六匁 加爾基水 八匁

右混和用法同前

主治 下疳

第二百三十一方 揮發性塗擦劑

Volatile Liniment.

安母尼亞水 阿列布油 各半

右混和シ炎ヲ發セル咽喉等ヲ浴スルニ用ユ

第二百三十二方 沃陣軟膏 *Iodine ointment.*

沃陣 一匁 沃化剥荅叟母 四匁 水 六匁

荅兒軟膏 一匁

右混和腫瘍慢性關節炎等ニ用ユ

第二百三十三方 荅兒軟膏 *Goer ointment.*

荅兒 腸脂 製セル腸間脂肪ヨリ取リ

右熱ヲ加ヘテ混和シ綿布ヲ以テ濾過ス

主治 頭瘡

第二百三十四方 甘油軟膏 *Glycerin ointment.*

斯百爾麻攝的半勺 白蠟一勺 甘扁桃油二

甘油一污

右先ツ適宜ノ熱ヲ以テ斯百爾麻攝的及蠟ヲ
甘扁桃油ニ溶解シコレヲ磁臼ニ移シ甘油ヲ
加ヘ研磨メ冷ユルニ至ル

手ノ皸裂等ニ用ユ

第二百三十五方 加魯茂兒及羯布羅軟膏

Colomel and camphor ointment

緩塩化汞八分 羯布羅一刃 甘油一汚

斯百爾麻攝的半勺 答兒軟膏半勺

右混和 面部ニ發セル皮膚病ニ用ユ

第二百三十六方 硫黄軟膏 *Sulphur ointment*

硫黄一勺 答兒軟膏二勺

右混和 疥癬等ニ用ユ

第二百三十七方 揚聲錠

Lozenges for hoarseness.

草橙茄末半勺 海鹽酸安母尼亞一勺

薩撒布刺斯油一汚 甘草末 白糖

亞刺比亞護謨各三 稜爾撒謨篤隆舍利別 適

右末ヲ能ク研和シ油ヲ加ヘ後チ舍利別ヲ調

シテ得ル所ノ塊ヲ分チ各錠十片トナスヘシ
第二百三十八方 甘草阿片錠

リキユライス エンド オピウム ロウゼンシス
Liquorice and opium lozenges.

阿片末半勺 甘草 亞刺比亞護謨

白糖各十 亞泥子油 一湯

右末ヲ能ク混和シ亞泥子油ヲ加ヘ最後ニ塊
ヲ成スニ足ルヘキ水ヲ加ヘ分テ各十片ノ錠
ヲナスヘシ

「ウスタル氏ノ咳嗽寛解錠ノ如ク此錠モ亦夜
間ニ服シテ咳嗽ヲ寛解スル偉効アリ

第二百三十九方 大黃麻偃涅失亞及炭

ラバール マグ子シア エンド 炭コーロール
Rhubarb magnesia, and charcoal.

大黃根末 扶斯蠻度氏麻偃涅失亞

精製炭末各一茶匙 姜末半茶匙

右混和分ツテ三包トシ早朝起立ノキ一包ヲ
服ス

主治 胆液質等

第二百四十方 沃化鉛軟膏

アイナグアイド オブ レッド オイントメント
Lozicle of lead ointment.

沃化鉛一ろ 峇兒軟膏一ろ

右棟和シ腺病性腫瘍及ヒ他ノ腫瘍ニ用ニ
第二百四十一方 沃化剥荅叟母塗擦劑

リンニメント オブ アイオダイド オブ ポッターシム
Linniment of iodide of potassium.

沃化剥荅叟母 一ろ 甘油 一ろ

石鹼羯布羅丁幾 三ろ 枸椽油 四滴

右混和關節腫起等ニ塗擦ス

第二百四十二方 磷酸満侃

ポスパート オブ マンガン
Phosphate of manganese.

磷酸満侃 一ろ 稀磷酸 五十四 磷酸鉄 半一ろ

桂皮舍利別 一ろ 水 七ろ

右混和、毎服一二茶匙日ニ三回
主治 貧血、喜斯的里等

第二百四十三方 思的扁斯氏塩類飲劑

ステヴンス サリーレ ダラウト
Stevens' saline draught.

塩化曹實烏謨 四ろ 塩酸剥荅斯 二十

炭酸曹達 二ろ 水 六ろ

右溶解、半時毎ニ二三食匙ヲ服スヘシ胡列刺

ノ塩類療法トシ用ユ

第二百四十四方 刺度屈立弗氏磷素丸

ライドクリック スポスポリム スピルス
Radcliffe's phosphorus pills.

燐 六八
腸脂 六百

右腸脂ヲ大サ千二百氏許ヲ容ルヘキ壘ニ入
レ固封ノ脂ヲ溶解シ燐ヲ投ノ流動セル間絶
ヘス振蕩シ凝固スルニ至ルコレヲ分ツテ三
氏ノ丸トシ膠ヲ以テ衣トス

一丸中燐三十三分氏ノ一ヲ含ム

第百四十五方 篤魯設翁氏加爾基舍利別

Howseur's syrup of lime.

加爾基ニ弓砂糖八弓ヲ磁臼ニ入レ舂ク混ス
ルニ及テ沸湯一巴ヲ注加スヘシ

大 每服半茶匙日ニ二三乳汁ニ配シ用ユ

主治 癩麻貞

第百四十六方 海綿展篤

Sponge tent.

海綿ヲ切テ細長圓錐形ノ片ヲナシ水ニ浸シ
テ後チ糸ヲ纏ヒ密ニ中心ノ金屬線ニ結縛シ
乾燥スルニ及テ糸ヲ除キ蠟家猪脂、甘油各等
分ヲ溶セル者ヲ以テ被ヒ長サ四「チナル
紐ヲ圓錐底ニ固着スヘシ

是レ子宮腔内、子宮口、直腸、婦人尿道等ノ狹窄

ヲ擴大スル妙方ナリ但シコレヲ用ユルニハ

大ヒニ注意セスンハアラス又海綿ニ代フル
ニシ、タンダ^ル海草ノ莖ヲ採用スルアリ

第二百四十七方 石炭酸海綿展篤

カソボリーズド スポンジ テンデ
Carbolized sponge-tent.

清浄海綿片ヲ前ノ如ク造リ糸ヲ以テ纏フニ
及ンテ先ツ結晶石炭酸十二^ル匹ヲ亞刺比亞護
謨漿一^ル弓中ニ溶セル劑ヲ含容セシム
用法同上

營養製劑

大麥水 *Barley water.*

大麥二^弓 沸湯二^括

右沸湯ヲ加フルニ先ツテ大麥ヲ能ク洗滌シ
而ノ後煎テ半容トナシ液ヲ濾過ス好ニ應^ノ
少量ノ枸櫞汁及砂糖ヲ加フヘシ

米水 *Rice water.*

米二^弓 水二^括

右煎沸スル^ト一時半許好呆ヲ得ント欲スレ
ハ砂糖及肉豆蔻ヲ加フヘシ又塩ヲ採用スル
アリ是レ下痢痢疾等ニ於テ最佳ノ飲料ナリ

及蒸餅水 *Sweet water.*

乾枯セル蒸餅ヲ切テ厚サ半「イン」チトナシコ
レヲ炙テ暗赤色トナルニ至リ勿焦沸湯一
巴ヲ注加ノ密封シ冷ユルニ至ル爾後液ヲ傾
注シテ濾過スヘシ

燕麥水

Oat meal gruel.

淺鉢ニ水一巴ヲ熱シ沸騰セル間燕麥二食匙
乳汁半巴及少許ノ塩ヲ加フヘシ爾後コレヲ
煎沸スルヲ半時間ニノ毛製ノ篩子ヲ以テ濾
過シ甘味ヲ調シ而ノ少許ノ肉豆蔻ヲ加フ煎
沸セル前一二個ノ乾葡萄ヲ加ラルモ亦佳ナ

リ

植性羹汁

Vegetable soup.

二個ノ馬鈴薯ジャガイモ一条ノ葱及ヒ一片ノ蒸餅ヲ一
枯ノ水中ニ投シ煎テ一巴トナスヘシ而ノ後
コレニ少許ノ塘蒿オランダネギ或ハ旱芹菜オランダネギ及ヒ塩ヲ
加ヘ蓋ヲ覆ヒ火ヨリ下シ放冷ス

蒸餅牛酪羹汁

Bread and butter broth.

能ク炙乾セル蒸餅片ニ新鮮佳好ノ牛酪ヲ塗
擦シ塩及ヒ胡椒ヲ以テ適宜ニ散布シコレニ
熱湯一巴ヲ注キ蓋ヲ覆ヒ放冷スヘシ

加爾基水及乳汁

Lime water and milk.

清淨稠厚加爾基水新鮮乳汁各一酒盞ヲ取り

混和シ一食匙或ハ稍少量ヲ頓服スヘシ

胃刺衝アリテ他ノ食物ヲ受ル能ハサル症ニ

於テ此劑ヲ服シ無恙停止スルノ間之アリ

秧雞肉羹汁

Chicken broth.

秧雞半分ヲ調理ノ皮ヲ去リ冷水一括ヲ注キ

塩ヲ加ヘ而ノ亦タ米一食匙ヲ加ヘ文火ヲ以

テ煮ル一二三時ニノ泡沫ヲ除キ少許ノ旱芹

菜ヲ加フ

溶流蒸餅

Parade.

乾枯セル蒸餅二片ヲ取り皮ヲ去リ炙テ暗赤

色トナシ再ヒ切テ二「イ」シテ許ノ方形ヲナシ

コレヲ鉢内ニ置キ塩及ヒ少許ノ肉豆蔻ヲ散

布シ而ノ後チ沸湯一巴ヲ灌キ放冷スヘシ

漿粉

Arrow root.

漿粉一食匙或ハ一食匙半ニ少許ノ冷水ヲ加

ヘ糊質トナス又々水一巴ヲ煎沸シ前ノ糊劑

ヲ攪入シ一二分時間煮テ白糖ヲ加ヘ甘味ヲ

調スヘシ好ニ應ノ佛蘭西酒或ハ葡萄酒ヲ加

ハ半量ノ水ニ代フルニ乳汁ヲ用ヒ或ハ全ク
乳汁ヲ以テ水ニ交換スルコトアリ又々煎沸ス
ルニ先ツテ少許ノ枸櫞皮或ハ橙皮ヲ加ヘ以
テ芳香ヲ改良スルニ足ル

答比阿加

Tanica

答比阿加ニ食匙ヲ取り冷水一茶盃或ハ尚ホ
大量ヲ要
アリコトヲ注加シ二三時或ハ終夜放置セルノ
後チ熱湯一巴中ニ投シ煮テ清澄ニシテ適宜ノ
調ヲ得ルニ至ル好ニ應ノ砂糖肉豆蔻酒等ヲ
加フヘシ

西穀米膠汁

Saga jelly

西穀米四食匙枸櫞一個汁皮共水一括ヲ混和
シ甘味ヲ調ノ半時間放置シ而シテ後斷ヘス攪
和シ煮テ液ノ清澄トナルニ至ル最後ニ酒一
酒盞ヲ加フ

牛肉茶

Beef-tea

牛肉瘦テ脂肪
ナキ品一匕ヲ剉テ細片トナシコレニ
冷水一巴ヲ注加シ蓋ヲ覆ヒ火ノ側ニ停止ス
ルコト二時間ニシテ火上ニ致シ復々半時間煮沸
メ泡及ヒ油滴ヲ除キ蓋ヲ加ヘテ味ヲ調スヘ

シコレヲ傾注メ用ヒ濾過スルコトアレハ必ス
疎篩ヲ用ヒシテ要ス佳好ノ牛肉茶ハ攪和
スレハ濃厚暗赤色ヲ呈スヘシ

牛肉醇厚液

Essence of beef

瘦瘠牛肉一廿ヲ切テ細片トナシ一巴ヲ容ル
ハキ燻ニ入レ水ヲ入シル緩栓ヲ挿ミコレヲ鍋
内冷水中ニ置キ液面燻頭ニ達セシメ而シテ後
チ鍋ヲ熱シテ二時間煎沸スヘシ爾後醇厚液
ヲ燻ヨリ出シ用ニ供ス

生肉越吉斯

Extract of raw beef

上好瘦瘠セル牛肉ヲ切テ細片トナシ冷水ト
共ニコレヲ燻内ニ収メ一肉一巴ヲ用ユ浸出スル
コト十二時其際振蕩スルコト六七回ニシテ綿布ヲ
以テ壓搾濾過スヘシ

獵味弗氏肉羹汁

Siebig's broth

牛肉一廿ヲ剉テ食塩一匁ニ能ク混和シ海塩
酸四滴十滴ハ尚佳ナリ蒸餾水十八匁ヲ加ヘ浸
ス一時間ニシテ細毛篩ヲ以テ濾過ス

服量 一茶盃

此劑ハ肉中ノ溶解スヘキ成分ヲ含ムト雖モ

營養分ヲ悉ク含ムナシ

獵味弗氏小兒食料

Siebeck's Food for infants.

小麥粉、麥芽粉各半ヲ重炭酸剝荅斯七氏ト四分氏ノ一水一ヲ能ク混和シ新鮮乳汁五ヲ加ヘ全量ヲ聚メテ文火ニ上スヘシ稠厚トナルニ及テ火ヨリ下シ五分時間攪拌ノ復々熱シ且ツ攪拌ノ全ク流動スルニ至リ終ニ暫時煎沸スヘシ篩ヲ以テ濾過シ滓ヲ除去スレハ得ル所ノ液ハ用ニ供スルニ足ル此劑ハ二十四時間貯ヘ得ヘシ稍食欲ヲ催進スルノ効

アリ

酒乳清

Wine whey.

乳汁一巴ヲ煮テ沸騰セル間「マデイラ」葡萄酒

或ハ白葡萄酒一酒盞ヲ加フヘシコレヲ綿布

或ハ篩ヲ以テ濾過シ凝塊ヲ去リ得ル所ノ液

ニ甘味ヲ調シ而ノ少許ノ肉豆蔻ヲ磨擦シコ

レニ散布スヘシ

卵酒、或、卵佛蘭西酒

Egg and wine, or brandy.

新鮮雞卵一個ヲ破テ鉢ニ移シ酒葡萄酒二食匙

或ハ佛蘭西酒一食匙ト共ニコレヲ攪和スヘ

シ好ニ從テ或ハ甘味ヲ調シ或ハ然ラス

保温酒

Caude

新鮮雞卵一個ヲ白葡萄酒一酒盞ニ混シ熱漿
半巴ヲ加ヘ枸櫞皮肉豆蔻及ヒ砂糖ヲ調シテ
芳香ヲ賦與ス

中毒治法

毒物ヲ區別シテ三種トナス第一刺衝性毒第二
麻醉性毒第三襍毒是ナリ
刺衝性毒乃チ腐蝕性毒

第一 酸類例之硫酸、硝酸、鹽水、素酸、蓆酸

右ノ酸類ハ最後者ノ他亞爾加里物炭酸曹達、

斯、炭酸、麻、屈、涅、失、亞、炭、酸、加、爾、基、水ニ溶シ或ハ

コレニ混シ用ユレハ消毒ノ効アリ蓆酸毒ヲ

消スルニハ加爾基水ヲ斷然飲用セシムヘシ

第二 亞爾加里類例之苛性剥答斯、苛性曹達、強
烈安母尼亞液、土類、拔礼篤、加爾基、

此等ノ毒ヲ消スルニハ醋或ハ枸櫞汁ヲ飲用

メ効アリ是レ中和鹽ヲ生スルニ由ル阿列布

油或ハ蓖麻子油亦効アリコレ亞爾加里物ヲ

石鹼質ニ變シコレニ由テ毒物ヲシテ無害ト

ラシムレハナリ

第三 腐蝕性升汞

此毒ヲ消スルニハ卵白或ハ小麥粉ヲ水ニ混シ用ユルヲ魁トス

第四 砒石

含水過酸化鉄ハ普通ノ砒石抱合物乃チ亜砒酸或ハ白酸化砒ニ向テ確定ノ消毒藥タルヲ稱譽セリ此藥ハ過硫酸鉄液ニ安母尼亞水ヲ加ヘ或ハ塩化鉄丁幾ニ安母尼亞水ヲ加フルニ由テ新ニ製シ得ヘシ諸醫鉄液安母尼亞水

各一巴ヲ常ニ携フルヲ佳トス沈澱水化鉄ハ

速ニ服スヘク且ツ稍大量ナラントヲ要ス或

消毒家ハ麻偃涅失亜ヲ用ヒテ砒石毒ヲ消ス

ルト殆ント前藥ニ劣ラサルヲ説ケリ

第五 硫酸銅、諸錫鹽

消毒藥ハ卵白乳汁水ニ混セル穀粉ヲ自由ニ用ユルニアリ

第六 吐酒石

没食子浸、槲皮浸、單寧酸溶液ヲ大量ニ服スルヲ佳トス而シテ後チ巴列我立屈ノ如キ阿片劑

ヲ與ヘテ胃腸ノ激動鎮靜ヲ輔助スヘシ

第七 醋酸鉛

此毒ヲ消スル藥ハ硫酸麻礮涅失亞ナリコレニ由テ硫酸鉛ヲ生シ溶解スルヲナク且ツ鈍ニメ靜止スレハナリ

第八 硫酸鉄卷緑 硫酸亞鉛卷皓

炭酸曹達ヲ斯ル消毒藥トスコレニ由テ其毒ヲ稀薄トラシム卷麻子茶ハ或腐蝕性ノ毒ニ於テ佳好ノ稀釋藥タリ

第九 硝酸銀

食塩ヲ消毒藥トスコレ鈍性ノ塩化銀ヲ生スルニ由ル

第十 磷素

此毒ヲ消スルニハ先ツ芥子ノ吐劑ヲ施スヘシ毒ニ由テ發スル吐ヲ兼ヌルニ非サレハ或中毒ニ於テ右ノ法適切ナルヘシ爾後麻礮涅失亞及漿ヲ取テ頓ニ大量ヲ服スルニ宜シ

第十一 沃陣

澱粉ハ沃陣ヲ中和スト雖モ沃化剥苔叟母ヲ中和スルヲナシコレ此毒ヲ消スヘキ化学的

諸品未々確知シ能ハサル所ナリ

第十二 結列阿曾薦

卵白或ハ乳汁或ハ穀粉水ハ能クコレニ結合
ススル藥ノ調フルヲ待ツノ際大量ノ水ヲ飲
マシムヘシ

麻醉毒

第一 阿片

阿片或ハ他ノ斯ル毒藥ヲ誤用スル時ニ臨テ
患者仍^ホ嚥下ニ堪ユルヲ見ハ速ニ吐劑ヲ與フ
ルニ宜シ硫酸銅十匹硫酸亞鉛二十匹吐根末

半茶匙或ハ芥子一茶匙ヲ大量ノ温湯ニ混シ

服セシムコレニ依テ吐ヲ起シ難キニ逢ハハ

其量ヲ反復ノ充分効ヲ奏スルニ至ルヘシ患

者嚥下スル能ハサルニ至ルハ胃唧筒ヲ施サ

スシハアラス乃チ撓屈スヘキ管ヲ咽頭ヨリ

挿入メ胃ニ達セシメ機工ヲ以テ一回毎ニ水

半巴ヲ徐々ニ注入シ能ク胃中ヲ洗滌スルノ

後^チコレヲ吸除スヘシ

阿片及ヒ其亞爾加里成分ノ毒ヲ消スル者ハ

莨菪ナリコレ原理ニ乖戾スル如ク見ユルト

雖其實ニ信スヘキ理アリ且確實ノ事件アリ
テ保支ヲ得ルニ足ルヘシ乃チ阿片劑ノ毒ニ
中ルニ臨レテ莨菪丁幾二十mヲ取テ每時與
ヘ或ハ尚其時間ヲ短縮スヘシ強烈骨喜ヲ用
ユルハ從來稱譽スル所ナリ而メ其効ヲ奏ス
ルヤ上件ニ同シ昏睡ヲ發セントスルヲ防禦
スルニハ時々冷水ヲ頭上及面部ニ灌注シ背
部上腹部四肢等ニ強烈ノ芥子泥ヲ貼シ或ハ
患者ノ堪ユルキハ室外ニ逍遙セシメ或ハ手
或ハ濕巾ヲ以テ扶撲スルモ亦佳ナリ

諸症極度ニ進メハ電氣ヲ通スヘシ乃チ脊推
ト胸トニ間歇ノ波流ヲ通スルニアリ他法効
ナキニ至レハ瓦爾華尼鍼刺法ヲ試用スルヲ
佳トス乃チ細鍼ヲ刺シテ横膈ニ達セシメ直
チニ筋力ヲ興奮スヘシ或症ニ於テ人工呼吸
ヲ施スヲ妙トス

第二 莨菪或ハ亞篤魯比涅

此毒ヲ消スル者ハ阿片ナリ而メ斯ル消毒ヲ
營ムヤ化學的ニ非スノ生理的ニ屬ス

第三 蔓陀羅華

此者ノ阿片ニ関スル亦葭苈ニ同シ菲沃斯失
亞密亦然リ但シ然ク確切ナラス

襍毒

青酸 確定ノ消毒藥アルナシ而ノコレニ由

テ命ヲ損スルノ急速ナルナリ一ノ消毒藥ヲ有

スルモ用ニ供スルニ違アラサル程ナリ英國

化學家斯密私氏次ノ方劑ヲ用ヒテ消毒ノ功

ヲ證スルト云ヘリ其方

過塩化鋳液 七五 結晶第一硫酸鋳 純品二

水 鉄ノ第一容量得ルニ足ル量

右調勻

結晶炭酸曹達七十七分ヲ水半ヲニ溶ス

右二方中先其一ヲ與ヘ後チ他ノ一方ヲ投ス

レハ局内品ノ青酸百滴二百滴間ノ中毒作用

ヲ消滅スルニ足ル

青化剝答叟母ノ消毒藥モ亦同シ唯鉄ノ第一

一半和量塩溶液ヲ用ユルニ曹達液ヲ配セサ

ルノミ異ナリ是レ青水素酸ハ既ニ亞爾加里

物ニ抱合スルヲ以テナリ但シ曹達ヲ用ユル

モ害アルナシ上ノ法ニ從テ與フル所ノ量

ヲ以テ青化剥答叟母三十五氏ヲ分解スヘシ
冷洗法、塩素水、安母尼亞ハ古来青酸中毒ニ稱
用スルノ法ナリ

雙蘭菊 實^ジ芟^キ荅^タ里^リ斯 失^シ鳩^ト荅^ダ 麥^マ奴 烟^エ草

魯^ロ弊^ベ里^リ亞 綠^リ黎^リ蘆^ロ 亞^ア尼^ニ琳^{リン} 斯^ス篤^{ドク}里^リ規^キ尼^ニ亞

毒菌 此等ノ毒ヲ消スル藥品コレアルヲ聞カ

バ右ノ諸品中其一ヲ服スルヲ知レハ速ニ吐

劑ヲ與フヘシ 蓖^ヒ麻^マ子^シ油ヲ用ユルモ亦佳ナリ

殊ニ毒物ノ為ニ抑壓セララル、^ト最モ僅少ナ

ル症ニ撰用スヘシ 雙蘭菊、魯弊里亞、及ヒ烟草

ハ強力ノ減損藥ナリ 動物炭モ亦用ヒテ効ア
リコレ 胃中ニ於テ有機物ヲ吸収シ無毒ノ質
ニ變セシムレハナリコレヲ用ユルノ量ハ一

茶匙ヲ取り反復ノ投スル佳トス 斯篤里規尼

亞或ハ番木鱉ニ由テ發スル痙攣ニ於テハ格

魯^ロカ^カ福^フ爾^ル謨^ムヲ吸入ノ効ヲ奏スヘシ 烟^エ草、魯^ロ弊^ベ

里^リ亞、雙蘭菊、實^ジ芟^キ荅^タ里^リ斯、綠^リ黎^リ蘆^ロノ毒ニ中レハ

佛^フ蘭^{ラン}西^シ酒^ス或ハ「ホイスキ」^酒名ヲ興奮藥トシ用

ユレハ効ヲ見ル^ト間^ノ之^{アリ}

華氏日用新方卷三 畢

Faint vertical text columns, likely bleed-through from the reverse side of the page.

皇洋漢書籍類
并翻譯書發兌

書
林

大阪心齋橋筋一丁目

松村九兵衛

